

発行日:平成31年2月27日
 発行:福井県丹南健康福祉センター
 連絡先:0778-51-0034
 0778-22-4135
 ホームページ:『働く世代のための健康情報について』

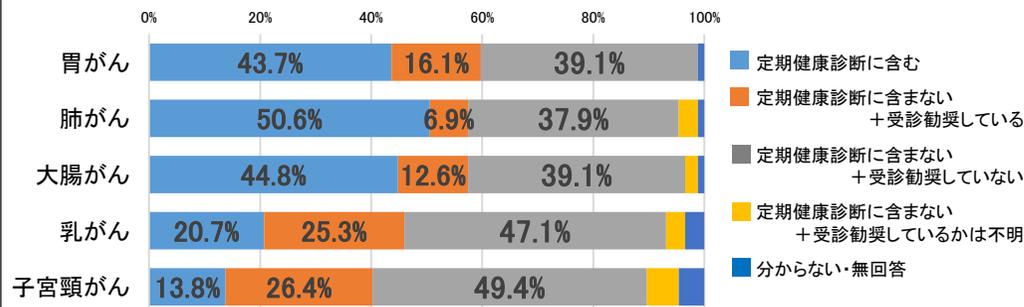


※事業主および健康管理担当者のみなさまへ
 こちらはChangeの解説版となっております。健康管理担当者や事業主のみなさまの事業所の健康づくりの取組みを応援するための情報を掲載しております。従業員のみなさまの質問の回答や健康づくり事業の資料にお役立てください。

事業所のがん検診実施状況とがん検診受診率

事業所の健康づくり応援情報誌「Change」を送付している事業所、衛生管理者等交流会に参加された事業所を対象に、がん検診の取組み状況についてアンケートを実施しました。事業所の定期健康診断に胃がん、肺がん、大腸がん検診を含んでいる事業所は約50%で、乳がん・子宮頸がん検診は、約20%の実施にとどまっています。職場でがん検診を実施していない事業所うち、従業員に受診勧奨をしている事業所は、20%程度となっています。

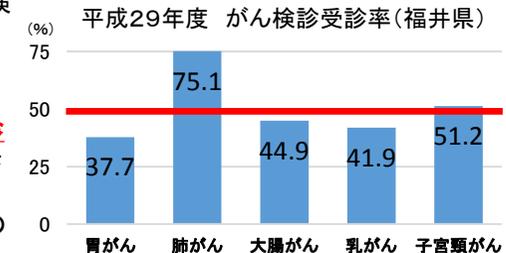
事業所の定期健康診断に各種がん検診を含む割合と受診勧奨状況



【平成30年度実施 メールマガジン活用状況に関するアンケート結果より抜粋】

平成29年度のがん検診の受診率は、肺がん検診、子宮頸がん検診の順に高く、胃がん検診が37.7%と一番低くなっています。

「第3次福井県がん対策推進計画」では、平成35年度までに、**5つのがん検診それぞれの受診率50%**を目標にしています。福井県のがん検診受診率は徐々に上昇していますが、目標達成には、更なる意識向上が必要です。特に、職場でのがん検診受診勧奨は、検診受診につながりやすいと言われています。



【福井県ホームページ「平成29年度のがん検診の実施状況について」より】

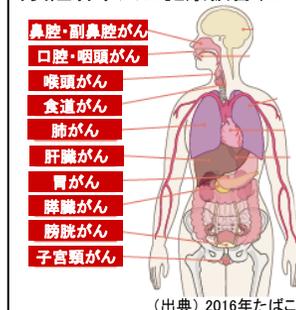
『がん』と『たばこ』は深い関係です

喫煙者本人や受動喫煙による健康被害として、喫煙との関連が「確実」と判定された「がん」が多くあります。また、年間約15万人の方が喫煙が原因で死亡しているとの報告もあります。

今般、健康増進法が改正され、平成32年4月1日より、事業所は原則屋内禁煙となり、室外への煙の流出防止措置をとった喫煙専用室でのみ喫煙可能となります。喫煙専用室の基準など、今後制定される予定です。

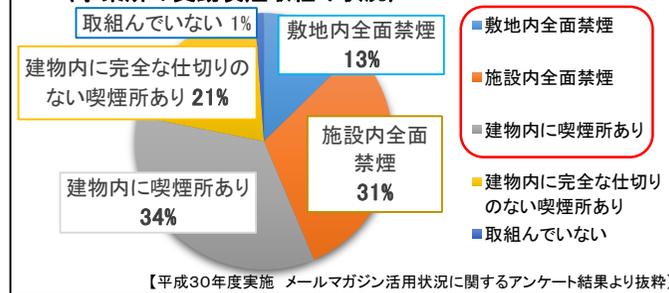
事業所における受動喫煙対策としては、78%の事業所が敷地内禁煙、屋内禁煙に取り組んでいます。一方、21%の事業所は、完全な仕切りのない喫煙所が屋内にあると回答しており、今後対応が必要です。

〈喫煙者本人の健康被害(がん)〉



(出典) 2016年たばこ白書

〈事業所の受動喫煙取組み状況〉



【平成30年度実施 メールマガジン活用状況に関するアンケート結果より抜粋】

全国がん登録からみる「福井県のがん」

がん対策を推進するためには、正確ながんの実態把握が必要です。実際にごんと診断された人のさまざまな情報を登録し、がん患者数や死亡率、治療効果などを把握するために、平成28年より「全国がん登録」が始まりました。

平成28年の福井県の「新たにがんと診断された10万人あたりの人数」〈年齢調整罹患率〉をみると、**胃がんが全国よりも高く、全国と比べると胃がんにかかる人が多い**ことがわかります。

平成28年 年齢調整罹患率 (全国と福井県の比較)

がん種別	全国	福井県
胃がん	48.2	52.7
	肺がん	44.4
大腸がん	58.1	61.4
	乳がん	91.2
子宮頸がん	12.8	14.5

全国平均より少ないがん
 全国平均とほぼ同じのがん
 全国平均より多いがん



参考
 厚生労働省
 ホームページ
 がん登録
 2016年速報